



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月13日

上場会社名 株式会社丸八ホールディングス 上場取引所 名
 コード番号 3504 URL <https://www.maruhachi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀧口 陽夫
 問合せ先責任者 (役職名) 経理グループ長 (氏名) 工藤 知足 (TEL) 045-471-0808
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	10,627	△8.4	891	△19.3	1,034	△17.7	573	△29.9
2019年3月期第3四半期	11,605	△18.0	1,105	△29.2	1,256	△38.7	818	△18.8

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 295百万円(△19.6%) 2019年3月期第3四半期 367百万円(△68.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	36.99	—
2019年3月期第3四半期	52.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	58,710	45,299	77.2
2019年3月期	59,210	45,469	76.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 45,299百万円 2019年3月期 45,469百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2020年3月期	—	0.00	—		
2020年3月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,656	△8.1	891	△9.5	940	△27.3	584	△28.3	37.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 ー 社(社名) 、除外 5 社(社名) 株式会社マルハチプロ
株式会社ハッチ
株式会社ポーマ
株式会社丸八製造
株式会社丸八ロジスティクス

(注) 詳細は、2019年5月14日に公表いたしました「子会社の現物配当による孫会社の異動、子会社間の吸収合併及び子会社の商号変更に関するお知らせ」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期3Q	16,579,060株	2019年3月期	16,579,060株
2020年3月期3Q	1,081,540株	2019年3月期	1,081,540株
2020年3月期3Q	15,497,520株	2019年3月期3Q	15,497,520株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、内閣府の月例経済報告によりますと、「景気は、緩やかに回復している。」とされており、先行きについては、当面、弱さが残るものの、雇用・所得環境の改善が続くなか、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されます。ただし、通商問題を巡る動向、中国経済の先行き、英国のEU離脱等の海外経済の動向や金融資本市場の変動の影響に加え、消費税率引き上げ後の消費マインドの動向に留意する必要があります。

(寝具・リビング用品事業)

当第3四半期連結累計期間の状況といたしましては、前年同四半期と比べ減収・減益となりました。その主な要因は、主力のダイレクトセールス部門におきまして、一般にも労働者不足が問題とされるなか、販売員増員を課題として認識しておりますが、継続的な募集活動に努めるも奏功せず減員となったためであります。

ダイレクトセールス以外の国内卸売、レンタル、ホテル・旅館向け販売においては、概ね計画どおりの業績で推移いたしました。

(不動産賃貸事業)

当第3四半期連結累計期間の状況といたしましては、前年同四半期と比べ売上は概ね横這いで推移したものの、減益となりました。主要物件である西新宿パークウェストビル・丸八青山ビル・丸八新横浜ビルが都心部の良好な不動産市況を背景に堅調に推移しましたが、経費面では、修繕費等の設備関係費が前年同四半期を上回り減益となりました。

以上の結果、売上高は10,627,175千円と前年同四半期と比べ978,118千円(8.4%)の減収となりました。営業利益は891,321千円と前年同四半期と比べ213,819千円(19.3%)の減益、経常利益は1,034,655千円と前年同四半期と比べ221,901千円(17.7%)の減益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は573,205千円と前年同四半期と比べ244,856千円(29.9%)の減益となりました。

セグメント毎の状況は以下のとおりであります。

① 寝具・リビング用品事業

当セグメントにおきましては、売上高は9,906,692千円と前年同四半期と比べ981,254千円(9.0%)の減収、セグメント利益(営業利益)は1,067,211千円と前年同四半期と比べ87,638千円(7.6%)の減益となりました。

② 不動産賃貸事業

当セグメントにおきましては、売上高は720,482千円と前年同四半期と比べ3,135千円(0.4%)の増収、セグメント利益(営業利益)は283,153千円と前年同四半期と比べ119,806千円(29.7%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して499,960千円減少し、58,710,843千円となりました。これは主に、夏期以降の出荷が進み仕入・生産活動が一段落したことでのた卸資産が211,208千円減少、ダイレクトセールスの売上高の減少により受取手形及び売掛金が337,270千円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比較して330,069千円減少し、13,411,480千円となりました。これは主に、上述のとおり仕入・生産活動が一段落し支払手形及び買掛金が332,609千円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して169,891千円減少し、45,299,363千円となりました。これは主に、期末配当を上回る親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が108,280千円増加した一方で、海外子会社の換算レートの変動により為替換算調整勘定が329,259千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年11月12日付で公表いたしました「第2四半期連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」のとおりであります。

なお、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,900,350	26,931,918
受取手形及び売掛金	7,529,198	7,191,927
有価証券	—	1,815,947
たな卸資産	2,691,913	2,480,704
その他	566,108	409,065
貸倒引当金	△69,694	△77,305
流動資産合計	37,617,877	38,752,257
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	18,885,342	19,613,575
減価償却累計額	△14,386,484	△14,510,622
建物及び構築物(純額)	4,498,858	5,102,952
機械装置及び運搬具	2,746,597	2,629,426
減価償却累計額	△2,522,319	△2,331,003
機械装置及び運搬具(純額)	224,278	298,423
工具、器具及び備品	734,141	760,955
減価償却累計額	△517,831	△522,735
工具、器具及び備品(純額)	216,310	238,219
土地	13,115,282	13,022,967
建設仮勘定	515,408	117,116
有形固定資産合計	18,570,139	18,779,680
無形固定資産	26,274	31,024
投資その他の資産		
投資有価証券	2,549,943	793,772
繰延税金資産	181,107	160,496
その他	294,790	242,580
貸倒引当金	△29,328	△48,968
投資その他の資産合計	2,996,513	1,147,882
固定資産合計	21,592,927	19,958,586
資産合計	59,210,804	58,710,843

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	721,605	388,995
1年内返済予定の長期借入金	—	1,000,000
未払金	691,178	664,309
未払法人税等	167,299	134,689
賞与引当金	208,877	94,062
返品調整引当金	68,601	60,555
割賦利益繰延	1,407,579	1,231,259
その他	748,997	971,172
流動負債合計	4,014,138	4,545,043
固定負債		
長期借入金	8,000,000	7,000,000
役員退職慰労引当金	23,982	23,982
退職給付に係る負債	401,509	400,948
長期預り保証金	1,086,165	1,206,118
繰延税金負債	47,832	68,125
その他	167,921	167,261
固定負債合計	9,727,411	8,866,436
負債合計	13,741,549	13,411,480
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,427,998	1,427,998
利益剰余金	47,279,732	47,388,013
自己株式	△2,216,142	△2,216,142
株主資本合計	46,591,589	46,699,869
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△296	45,400
繰延ヘッジ損益	42	5,433
為替換算調整勘定	△1,122,080	△1,451,340
その他の包括利益累計額合計	△1,122,335	△1,400,506
非支配株主持分	0	0
純資産合計	45,469,254	45,299,363
負債純資産合計	59,210,804	58,710,843

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	11,605,293	10,627,175
売上原価	3,997,906	3,983,951
売上総利益	7,607,387	6,643,223
販売費及び一般管理費	6,502,246	5,751,901
営業利益	1,105,141	891,321
営業外収益		
受取利息	255,886	269,092
受取配当金	35,491	11,970
受取手数料	73,397	44,822
その他	49,631	64,627
営業外収益合計	414,406	390,512
営業外費用		
支払利息	11,236	10,112
為替差損	250,368	208,268
その他	1,384	28,798
営業外費用合計	262,990	247,179
経常利益	1,256,556	1,034,655
特別利益		
有形固定資産売却益	58,115	9,612
ゴルフ会員権売却益	5,666	—
特別利益合計	63,782	9,612
特別損失		
減損損失	68,280	—
有形固定資産売却損	—	48,042
有形固定資産除却損	12,174	29,608
ゴルフ会員権売却損	3,335	—
ゴルフ会員権評価損	3,300	4,325
特別退職金	—	86,932
特別損失合計	87,090	168,908
税金等調整前四半期純利益	1,233,249	875,358
法人税等	415,187	302,152
四半期純利益	818,061	573,205
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	818,061	573,205

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	818,061	573,205
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△53,029	45,697
繰延ヘッジ損益	1,078	5,390
為替換算調整勘定	△398,981	△329,259
その他の包括利益合計	△450,932	△278,171
四半期包括利益	367,128	295,034
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	367,128	295,034
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	寝具・リビング 用品事業	不動産賃貸事業			
売上高					
外部顧客への売上高	10,887,946	717,346	11,605,293	—	11,605,293
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	183,973	183,973	△183,973	—
計	10,887,946	901,320	11,789,267	△183,973	11,605,293
セグメント利益	1,154,850	402,960	1,557,810	△452,669	1,105,141

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 売上高の調整額△183,973千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント利益の調整額△452,669千円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

不動産賃貸事業において、一部の固定資産が遊休状態となったことに伴い、当該資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し68,280千円を減損損失(特別損失)に計上しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	寝具・リビング 用品事業	不動産賃貸事業			
売上高					
外部顧客への売上高	9,906,692	720,482	10,627,175	—	10,627,175
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	176,942	176,942	△176,942	—
計	9,906,692	897,425	10,804,117	△176,942	10,627,175
セグメント利益	1,067,211	283,153	1,350,365	△459,043	891,321

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 売上高の調整額△176,942千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント利益の調整額△459,043千円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。